

( 入 札 の 公 告 )

北海道立帯広美術館告示第14号

次のとおり一般競争入札（以下「入札」という。）を実施する。

令和7年11月18日

北海道立帯広美術館長 野 上 義 秀

1 入札に付す事項

(1) 契約の目的の名称及び数量

ア 契約の目的の名称

令和7年11月18日に一般競争入札の公告を行う北海道立帯広美術館で開催する展覧会に係る美術作品の輸送等業務契約

イ 数量

別紙「美術作品輸送等仕様書」のとおり

(2) 契約期間

令和7年12月2日から令和8年3月21日まで

(3) 実施場所

北海道立帯広美術館

2 入札に参加する者に必要な資格

次のいずれにも該当すること。

令和7年北海道立帯広美術館告示第 号に規定する美術作品の輸送等業務契約の資格を有すること。

3 資格要件の特例

(1) 中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）、中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）又は商店街振興組合法（昭和37年法律第141号）の規定に基づき設立された組合又はその連合会（以下「中小企業組合等」という。）が経済産業局長が行う官公需適格組合の証明を有するときは、2に掲げる自己資本額、従業員数等の資格要件にあっては、当該組合と組合員（組合が指定する組合員）の値の合計値とすることができる。

(2) 中小企業組合等が経済産業局長が行う官公需適格組合の証明を有するときは、2に掲げる契約の履行経験等の資格要件にあっては、当該組合の組合員（組合が指定する組合員）が契約を締結し履行した経験等を含めることができる。

4 契約条項を示す場所

帯広市緑ヶ丘2番地

北海道立帯広美術館 総務課

5 入札執行の場所及び日時

(1) 入札場所

帯広市緑ヶ丘2番地

北海道立帯広美術館 講堂

(2) 入札日時

令和7年11月26日（水） 午後2時

(3) 開札場所

(1)に同じ

(4) 開札日時

(2)に同じ

6 入札保証金

入札保証金は、免除する。ただし、入札に参加しようとする者が契約を締結しないこととなるおそれがあると認めるときは、入札保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

## 7 契約保証金

契約保証金は、免除する。ただし、契約を締結する者が契約を履行しないこととなるおそれがあると認めるときは、契約保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

## 8 送付による入札の可否

認める。

## 9 落札者の決定方法

地方自治法施行令第167条の10第1項に規定する場合を除き、財務規則第151条第1項の規定により定めた予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札者とする。

## 10 落札者と契約の締結を行わない場合

- (1) 落札者が暴力団関係事業者等であることにより道が行う公共事業等から除外する措置を講じることとされた場合は、当該落札者とは契約の締結を行わない。
- (2) 契約書の作成を要するとした契約について、落札決定から契約を締結するまでの間に落札者が指名停止を受けた場合は、契約の締結を行わないことができるものとする。この場合において、落札者は、契約を締結できないことにより生じる損害の賠償を請求することができない。

## 11 契約書作成の要否

- (1) この契約は契約書の作成を要する。
- (2) 落札者は、落札決定後速やかに契約の締結方法について、書面で行うか契約内容を記録した電磁的記録で行うかを申し出ること。

## 12 その他

- (1) 開札の時ににおいて、2に規定する資格を有しない者のした入札、財務規則第154条各号に掲げる入札及びこの公告に定める入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
- (2) 入札金額等に係る消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の取扱い
  - ア 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札に参加する者は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
  - イ 落札者となった者は、落札決定後速やかに消費税等の課税事業者であるか免税事業者かどうかを申し出ること。ただし、落札者が共同企業体の場合であって、その構成員の一部に免税事業者がいるときは、共同企業体消費税等免税事業者申出書を提出すること。

### (3) 契約に関する事務を担当する組織

#### ア 名称

北海道立帯広美術館 総務課

#### イ 所在地

郵便番号080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地

#### ウ 電話番号

0155-22-6963

### (4) 前金払はしない。

### (5) 概算払はしない。

### (6) 部分払はしない。

### (7) 郵便等による入札における再度入札

郵便等による入札をした者は、開札日時に開札場所にいらない限り、再度入札に参加することができない。

### (8) 初度の入札において、入札者が1人の場合であっても、入札を執行する。

(9) この入札は、取りやめること又は延期することがある。

(10) この入札の執行は、公開する。

(11) 債権譲渡の承諾

契約の相手方が契約の締結後に中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第3条の4の規定による流動資産担保保険に係る融資保証制度を利用しようとする場合において、この契約に係る支払請求権について契約の相手方が債権譲渡承諾依頼書を道に提出し、道が適当と認めたときは当該債権譲渡を承諾することができることとしているので、留意すること。

なお、承諾依頼に当たっては、道が指定する様式により依頼すること。

(12) その他

この広告のほか、競争入札心得その他関係法令の規定を承知するこ